BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号 特表2002-525099 (P2002-525099A)

(43)公表日 平成14年8月13日(2002.8.13)

(51) Int.CL7 酸別記号		ΡI	テーマコート*(参考)
	ZNA	A61K 39/00	H 2G045
C 1 2 N 15/09	LIVA	39/39	4B024
A61K 38/00		A 6 1 P 35/00	4B063
39/00		35/02	4 C 0 8 4
39/39		37/04	4C085
A61P 35/00	審査請求		(全215頁) 最終頁に続く
(21) 出願番号 (86) (22) 出願日 (85) 翻訳文提出日 (86) 国際出願番号 (87) 国際公開番号 (87) 国際公開番号 (87) 国際公開日 (31) 優先權主張番号	特顧2000-572253(P2000-572253) 平成11年9月30日(1999.9.30) 平成13年3月29日(2001.3.29) PCT/US99/22819 WO00/18795 平成12年4月6日(2000.4.6) 09/164, 223	シアトル, ニ 1124, スイート (71)出願人 ガイジャー, アメリカ合衆国	リロンピア ストリート

(32) 優先日 平成10年9月30日(1998,9.30) (33) 優先権主張国 米国(US)

(31) 優先権主張番号 09/276, 484 (32) 優先日 平成11年3月25日(1999.3.25)

(33)優先権主張国 米国 (US)

イースト 1421 (72) 発明者 ガイジャー, アレキサンダー

アメリカ合衆国 ワシントン 98112, シアトル, 42エヌディー アペニュー

イースト 1421

(74)代理人 弁理士 山本 秀策

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 WT 1 特異的免疫療法のための組成物および方法

(57)【要約】

駆性疾患(例えば、白血病および癌)の治療のための組成物および方法が関示される。この組成物は、1以上のWT1ポリスクレオチド、WT1ポリペプチド、WT1ポリペプチドを提示する抗原提示細胞、WT1ポリペプチドに特異的に結合する抗体;またはWT1ポリペプチドと特異的に反応するT細胞を含む。このような組成物は、例えば、転移性疾患の予防および処置のために使用され得る。



